

小児外科

1. スタッフ (平成27年4月1日現在)

科 長 (教 授)	小野 滋
(学内講師)	柳沢 智彦
病棟医長 (助 教)	馬場 勝尚
外来医長 (病院助教)	薄井 佳子
医 員 (派遣 中)	辻 由貴
シニアレジデント	1 名

2. 診療科の特徴

子どもに優しい医療を基本理念に、世界水準の医療との両立をめざしています。さらに数だけでなく、安全で質の高い小児外科医療の提供を行ないます。

・施設認定

- 日本小児外科学会専門医制度 認定施設
- 日本外科学会専門医制度 認定施設
- 日本周産期・新生児医学会認定 基幹施設
- 日本小児血液・がん専門医研修施設

・専門医

日本小児外科学会 指導医	小野 滋
日本小児外科学会 小児外科専門医	小野 滋
	柳沢 智彦
	馬場 勝尚
日本外科学会 指導医	小野 滋
日本外科学会 外科専門医	小野 滋
	柳沢 智彦
	馬場 勝尚
	薄井 佳子
	辻 由貴
小児がん認定外科医	小野 滋
Pacific Association of Pediatric Surgeons active member	小野 滋

3. 診療実績・クリニカルインディケータ

- 1) 新来患者数 332人
再来患者数 4,031人
紹介率 92.0%
- 2) 入院患者数: 492名
- 3) 手術患者数: 439例

3-1) 手術症例病名別件数

手術症例病名	術名	件数
先天性気管狭窄症	バルーン拡張術	4
声門下腔狭窄症	喉頭気管形成術	2

抜管困難	気管切開術	7
喉頭気管食道裂	硬性気管支鏡	2
声門腔狭窄症	硬性気管支鏡	43
気管狭窄症	硬性気管支鏡	8
気管軟化症	硬性気管支鏡	4
喉頭軟化症	硬性気管支鏡	3
気切後状態	気管切開孔閉鎖術	3
横隔膜ヘルニア	横隔膜修復術	6
嚢胞性肺疾患	肺葉説除術	1
BPFM	縦隔嚢腫切除術	1
肺分画症	分画肺切除術	2
胸水・気胸	胸腔ドレナージ術	2
漏斗胸	ナス手術	2
	バー抜去術	5
甲状腺舌嚢胞	シストランク手術	1
副耳	切除術	2
耳前瘻孔	瘻孔切除術	2
側頸瘻	切除術	1
副乳頭	切除術	1
胃軸捻転症	胃瘻造設術、胃固定術	1
胃食道逆流症、嚥下困難	開腹胃瘻造設術	1
	内視鏡的胃瘻造設術	1
胃食道逆流症	Nissen噴門形成術	6
新生児切迫胃破裂	胃縫合術	2
胃瘻抜去後	瘻孔閉鎖術	1
先天性十二指腸閉鎖症・狭窄症	ダイヤモンド吻合術	1
肥厚性幽門狭窄症	ラムステッド手術	1
小腸閉鎖症・狭窄症、胎便性腹膜炎	小腸吻合術	2
消化管穿孔	腹腔ドレナージ	2
壊死性腸炎	人工肛門造設術	1
	人工肛門閉鎖術	1
腸回転異常症	ラッド手術	2
臍腸管遺残	臍腸管切除術	1
腸重積症	非観血的整復術	4
腸重積症	観血的整復術	2
イレウス	イレウス解除術	4
ヒルシュスプルング病	直腸生検	3
	根治術	1
急性虫垂炎	腹腔鏡下虫垂切除術	5
	開腹虫垂切除術	1
	腹腔ドレナージ	1
直腸肛門奇形	人工肛門造設術	3
低位直腸肛門奇形	肛門形成術	3
高位直腸肛門奇形	肛門形成術	1
総排泄腔症	肛門形成術	1
人工肛門造設状態	人工肛門閉鎖術	3

covered cloacal exstrophy	人工肛門再造設術、膀胱腸瘻切離	1
肛門ポリープ	経肛門ポリープ切除術	2
先天性胆道拡張症	肝外胆管切除、肝管空腸吻合術	2
胆嚢結石症	腹腔鏡下胆摘術	1
臍帯ヘルニア	サイロ造設術、腹壁閉鎖術	2
臍ヘルニア	臍形成術	15
外臍径ヘルニア・陰嚢水腫	臍径ヘルニア手術	134
停留精巣	精巣固定術	32
神経芽腫	腫瘍切除術	2
肝芽腫	拡大右葉切除術	1
	拡大左葉切除術	1
	腫瘍核出術	1
胆汁腫	PTBD	1
縦隔胚細胞腫	腫瘍切除術	1
卵巣嚢腫	開窓術	2
脂肪腫	切除術	1
尿膜管遺残症	尿膜管切除術	1
良性腫瘍	腫瘍切除術	13
リンパ腫疑い	リンパ節生検	5
リンパ管腫	OK-432局注硬化療法	3
	切除術	1
消化管異物	異物摘出術	4
気管支異物	硬性気管支鏡下異物摘出術	1
下血	ダブルバルーン小腸内視鏡	2
消化管出血、食道静脈瘤	上部消化管内視鏡	6
消化管ポリープ	内視鏡下摘出術	1
ポイツ・ジェガース症候群	ダブルバルーン小腸内視鏡	1
創し開	掻爬再縫合術	1
CVカテーテル挿入、抜去	CVカテーテル挿入、抜去	24
先天性ミオパチー	筋生検	1
舌小帯短縮症	舌小帯切除術	1
小児泌尿器科と合同手術	回腸膀胱拡大術	3
	臍部洗腸路造設術	1
小児脳神経外科と合同手術	VPシャント留置術	1
その他		17
	合計	439

3-2) 手術術式別件数・術後合併症件数

総手術症例数	439
合併症件数	0
再手術症例数	1

3-3) 新生児外科症例

症例	性別	病名	新生児期の治療
1	女	直腸膈前庭瘻	経過観察
2	男	肝血管腫	経過観察
3	男	胎児腹水	経過観察
4	男	右頸部リンパ管腫	硬化療法
5	男	尿膜管遺残症	尿膜管切除術
6	女	ヒルシュスブルング病疑い	注腸検査

7	男	18トリソミー、食道閉鎖疑い	経過観察
8	男	右外鼠径ヘルニア	鼠径ヘルニア根治術
9	女	CCAM	経過観察
10	女	胆汁性嘔吐	経過観察
11	女	直腸狭窄	経過観察
12	男	新生児胃破裂	胃縫合術
13	女	先天性十二指腸閉鎖症	ダイヤモンド吻合術
14	女	卵巣嚢腫	開窓術
15	男	気管狭窄症、PA sling	経過観察
16	男	左下肢血管腫	βブロッカー内服
17	男	小腸閉鎖症	死亡
18	男	後縦隔腫瘍	経過観察
19	女	先天死横隔膜ヘルニア	横隔膜ヘルニア修復術
20	女	先天死横隔膜ヘルニア	横隔膜ヘルニア修復術
21	男	壊死性腸炎	開腹ドレナージ術
22	女	卵巣嚢腫	経過観察
23	男	壊死性腸炎	人工肛門造設術
24	男	先天性横隔膜ヘルニア	死亡
25	男	胆道閉鎖症の疑い	経過観察
26	男	先天性気管狭窄症の疑い	硬性気管支鏡検査
27	男	右大腿部皮下腫瘤	経過観察
28	女	消化管穿孔	開腹ドレナージ術
29	男	中間位鎖肛	人工肛門造設術
30	女	新生児胃破裂	胃縫合術
31	女	先天性横隔膜ヘルニア	横隔膜ヘルニア修復術
32	女	肛門ポリープ	ポリープ切除術
33	男	右停留精巣	経過観察
34	女	臍出血	止血術
35	女	胃出血、腸管拡張	経過観察
36	男	肛門周囲膿瘍	切開排膿
37	男	高位空腸狭窄症	膜用部切除術
38	男	先天性胆道拡張症疑い	経過観察
39	女	先天性気管狭窄症疑い	硬性気管支鏡検査
40	女	壊死性腸炎	経過観察
41	男	右副腎神経芽腫	右副腎神経芽腫摘出術
42	女	胎便関連性腸閉塞	注腸
43	男	胎便排泄遅延	経過観察
44	男	臍帯ヘルニア	サイロ造設術、腹壁形成術
45	男	肥厚性幽門狭窄症	ラムステッド手術
46	女	遅発性横隔膜ヘルニア	横隔膜ヘルニア修復術
47	女	先天性高位空腸狭窄症	膜用部切除術
48	男	腹腔内腫瘤	経過観察

4) 化学療法症例：すべて小児科との併診

5) 放射線療法症例：すべて小児科との併診

6) 悪性腫瘍：手術症例を参照

7) 手術死亡症例：0例

8) 再手術率：

回避しうる再入院：0

術後感染：1

術後合併症：0

褥瘡発生率：0

9) カンファランス

入院症例検討：毎日朝・夕

小児放射線カンファレンス（毎週月曜）

周産期カンファレンス（毎週月曜）

腫瘍カンファレンス（Tumor board）（毎月第3月曜日：

小児科、小児画像診断部、小児外科系各科）

二分脊椎カンファレンス（月1回；小児脳神経外科、小

児泌尿器科、小児整形外科、看護部、PT）

栃木県小児外科症例検討会（年2回）

関東小児外科症例検討会（年2回）

4. 事業計画、来年の目標**1) 小児外科スタッフのさらなる拡充**

スタッフの5人体制の維持とシニアレジデント、大学院生の充実をはかる。

2) 学生教育

2年生、5年生、6年生への講義と5年生の必修BSL、選択BSLを実施。さらに小児外科セミナーを開講。

3) 臨床面での発展

栃木県内はもとより関東全域、東北地方の医療機関からも積極的に受け入れ、医療圏のさらなる拡大をめざす。高度技能を要求される小児外科疾患の治療に対応すべく、更なる医療水準の向上に努める。

4) 研究面での発展

臨床に即した問題点の解決をめざして、新たなリサーチプロジェクトを展開中。